

「災害から命を守る」 解答例

問1

■実施日

8 月 30 日

■想定した災害

震度6の地震発生

■参加した人・人数

市職員や住民 ● 60 人

■今年の訓練の一番の特徴

新型コロナウイルスの感染防止を踏まえ、「3密」回避の対策が盛り込まれている点

■訓練後の岐阜市防災対策課長さんの話

新型コロナ対策では、事前準備がこれまで以上にかかることが分かった。課題を洗い出し、災害に備えたい。

【その他（他地域等）の防災訓練の想定と内容】

	想定	内容
県の総合防災訓練	新型コロナが蔓延する中で巨大地震が発生した。	県警や陸上自衛隊など47機関が参加。県災害対策本部会議で多数の住民が孤立したと想定された市や現地の自衛隊とテレビ会議中継をつなぎ、応援部隊の運用案や救援活動などの手順を確認。
下呂市	午前8時、震度5強の地震が発生	自治会単位で避難所に住民を誘導。初期消火訓練を実施。
飛騨市	洪水や土砂災害	市民らが自宅で「垂直避難訓練」を実施。

問2

<「濃尾大震災」について>

A 1 130

A 2 内陸直下

A 3 99

A 4 震源から延びる活断層上やその延長線上にあったためだと考えられている。

<「伊勢湾台風」について>

A 1 34

A 2 暴風圏

A 3 104

A 4 自衛隊隊員、警察官、消防団員 日赤病院、県医大付属病院、県立病院、保健所などの方々

問3

Q 1 (例) 9月12日豪雨災害は、どうして起こったか？

A 1 台風17号の影響で記録的な豪雨に見舞われたため。

Q 2 (例) 9月12日の新聞の見出しが「屋根にすがる住民」とされたのはどうしてか？

A 2 長良川が安八町で決壊し、安八町や墨俣町の住宅が床上まで水につかったため。

Q 3 (例) 被害を受けた小中学生のためにどのような支援がなされたのか？

A 3 教科書や教材、文房具などが支給された。

問4

<情報①>

■選んだ情報 (災害から身を守る9つのポイント)

■選んだ理由

実際に災害が起こった時に、役に立つと考えたから。また、家族で日頃から確認しておくことが、大切だと思ったから。

<情報②>

■選んだ情報 (動物の飼い主の方へ～災害に備える～)

■選んだ理由

家でも犬を飼っているので、もし災害が起こった時に、どう対応したらよいか知っておきたいと思ったから。

<情報③>

■選んだ情報 (地震対策チェック表)

■選んだ理由

東日本大震災や熊本地震のような大きな地震が岐阜で起こることも考えられ、事前の準備が大切だと思うから。